

蕨 5 広報WARABI

2011/平成23年
わらび・717

- 平成23年5月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 4月1日現在人口：72,552人 前月比 +151人
男 36,999人 女 35,553人
世帯数：36,113
人口密度：14,225人/km²



「みんな健やかに成長してね」 願いをこめてこいのぼり作り

下蕨公民館の家庭教育学級「ぼっかぼっかステーション」。4月18日の講座では、みんなでこいのぼりを作りました。参加した1歳児とその保護者13組は、全長2.5mのこいのぼりと小さな旗に手形や足形を押しながら、一足先にこども日の雰囲気を味わいました。

———目 次———

- 検証：市長マニフェスト…2
- レポートそこが知りたい…4
- 蕨いま むかし……………4
- 親と子のニュースの小窓…6
- ほっと・エッセイ……………7
- 防災一口メモ……………7
- 輝いていま ひと……………8
- 中山道まち歩き……………8

項目	期間	実施状況	取り組み内容
3つの改革			
●連続値上げ計画（国保税・下水道料金・家庭ゴミ有料化）の中止	すぐ実行	◎	平成23年度も値上げせず据え置きへ。
●ハコもの、ムダ遣いの一掃 ●蕨駅西口再開発の情報公開と市民参加で再検討	2年以内	○	第1工区は市負担の1億円程度削減や情報公開の徹底などの見直しを行い、22年8月に竣工。第2・3工区は市負担の大幅削減に向け、計画の見直しを検討中。
●中央第一土地区画整理の抜本的見直し	4年以内	○	区画整理の手法から都市計画によるまちづくりへ見直しの方向性を決定し、現在、「中央第一地区まちづくりプラン」の作成を進めている。
●長期政権のしがらみからの脱却（市政検証プロジェクトを設置）	すぐ実行	◎	市政検証委員会での検証結果に基づき、土地開発公社の健全化や職員とのクロストークなど、改革を実行中。

あったかプラン

ムダ遣いの一掃、経費節約			
●市長給与30%削減・退職金50%削減	すぐ実行	◎	19年9月より実行中。4年間での削減額は約2,350万円。
●3台の高級公用車を普通車1台に	すぐ実行	○	20年1月、市長公用車（トヨタ・セルシオ）をヤフーオークションにかけ、約271万円で売却。
●不要な土地の売却（4年間で累計2億円）	4年以内	○	4年間の売却額は約1億1,250万円。目標2億円に対する進捗率56.3%。
●肥大化した管理職の20%削減、人件費の抑制（4年間で累計2億円）	4年以内	◎	23年4月現在、管理職は22%削減（112人から87人）。人件費は3年間の累計で約7億3,000万円、目標に対して3.6倍の達成額。

安全に暮らせる蕨へ（犯罪発生率県内ワースト2位からの脱却、防災対策の強化など）			
●防犯灯を4年間で300基新設	4年以内	◎	23年度末で474基設置予定となり、目標に対する進捗率は158%。
●防犯ボランティアへの支援強化	すぐ実行	◎	防犯ボランティア団体への物品購入費補助制度を創設（防犯ジャンパーなどの購入経費の3分の2を補助・上限10万円）。19～21年度実施済み。
●すべての小・中学校を4年間で耐震化	4年以内	◎	23年度に小学校3校（西小、中央小、中央東小）、中学校1校（二中）の耐震化工事を実施し、全ての学校校舎の耐震化が完了する予定。
●浸水地域に雨水調整池設置	4年以内	◎	「わらび公園」地下への雨水調整池設置に向け、23年度から本体工事に着手。25年度に完成予定。

子育て支援を抜本的に強化（安心して子育てできる蕨の実現）			
●中学3年生までの医療費無料化	2年以内	◎	22年10月より、入院・通院ともに中学3年生までの医療費無料化を実施。
●小学校全学年で35人学級を実施	2年以内	○	23年度から小学校3・4・5年生で実施。※1・2年生は県が実施。
●保育時間の延長（平日は午後8時、土曜日は午後5時）	2年以内	◎	21年度から全保育園で平日午後7時まで、一園で土曜日午後5時まで延長保育を実施。23年度くるる内に開園したけやき保育園では平日午後8時、土曜日は午後6時半まで実施。
●幼稚園児補助金を4万円に引き上げ	2年以内	◎	21年度に5歳児の幼稚園児補助金を年額28,000円から34,000円に増額。22年度からは更に40,000円に増額。

健康に暮らせる蕨へ（お年寄り、障害のあるかたに優しい蕨の実現）			
●蕨駅のエレベーター設置（西口・東口）	2年以内	◎	21年度は西口、22年度は東口に設置済み。
●在宅介護手当の創設	2年以内	◎	22年度から、要介護度4以上で施設サービスを利用していない高齢者を対象に、月額5,000円を支給（所得制限あり）。
●障害者の負担軽減、グループホームショートステイ設置など	4年以内	○	22年度からハート松原において、障害者の夜間保護事業を開始。
●蕨市立病院の再生計画策定（午後の外来、小児科救急の充実など）	4年以内	◎	21年3月に「蕨市立病院改革プラン」を策定し改革を推進。21年度は5年ぶりに黒字化し、22年度も更なる収支改善を見込んでいる。

元気な商店街、にぎわいのある蕨づくり・市民参加のまちづくり			
●商店街の空き店舗活用（チャレンジショップ、子育てサロンなど）	4年以内	○	23年度から、商店街空き店舗有効活用事業を実施。また、中心市街地活性化基本計画の23年度認定に向けて、国と協議中。
●旭町公民館を現在地で建て替え（NPO・ボランティアセンター併設）	4年以内	☆	旭町公民館は、22年10月、くるる内に移転・新設。23年6月には、わらびネットワークステーションをくるる内に開設予定。
●みんなでつくる蕨基本条例の制定	2年以内	○	わらび地域力発揮プランに、「市民参画・協働を推進する条例の制定」を位置付け、23年度、条例制定に向け、市民懇談会を設置予定。

※「すぐ実行」：平成19年度に実行・着手、「2年以内」：平成21年度までに実行・着手、「4年以内」：平成23年度までに実行・着手

あったか市政 4年間の成果

市長マニフェストは「実施」、「一部実施・着手」合わせて約95%



よりたかひでお 頼高英雄市長が就任してからもうすぐ4年が経過します。日本一の「あったか市政」を実現するために皆さんとお約束したマニフェスト（公約）は、着実に進められました。ここ2、3分では、市長マニフェストの進みぐあいを報告します。

マニフェストの実施で魅力あるまちづくりを

平成19年6月に就任した頼高市長が掲げた市長マニフェストは23項目ありますが、これまでの実施状況は、左表のとおりで、「実施済み」が14項目、「一部実施・着手」と合わせて、22項目となり、達成率は昨年より8%増えて約95%となりました。

このようにマニフェストは、ほとんどの項目で着実に進められました。今後も、厳しい財政状況ではありますが、日本一の「あったか市政」を目指し、引き続き、市民と行政が一体となった魅力あるまちづくりを進めていきます。

マニフェスト実施状況(全23項目)

◎…実施済み	14項目
○…一部実施・着手	8
△…検討中	0
☆…変更	1

— 市民の声 —

耐震化進め安全最優先に

東北地方太平洋沖地震の余震が続くなか、子どもたちが通う、学校の耐震強度が気になりますが、今年度、全小・中学校校舎の耐震化が完了するので、その点は一安心ですね。また、万一の際は避難所にもなる、学校体育館の耐震化も始まるそうなので、引き続き、安全対策を最優先に事業を進めてほしいです。



新妻 浩明さん
錦町2丁目・50歳



今年度で全小・中学校校舎の耐震化を完了(西小学校)

エレベーター設置に感謝

蕨駅東口にエレベーターが出来たことで、階段を使う心配がなくなり、ほんとうに助かっています。西口への買い物や電車を利用しての外出も楽しみに。70歳以上を対象に肺炎球菌ワクチンの助成も始まり、高齢者にも優しい施策が進んでいますね。今後も、みんなが健康に暮らせるまちづくりに期待します。



平湯 康子さん
塚越1丁目・81歳



子育て世代も安心の蕨駅東口エレベーター

頼りにしてます市立病院

1歳3か月の息子のかかりつけは市立病院。小児科の午後診療や検査設備も充実しているので、心強く感じています。また、中学卒業までの医療費無料化は安心感がありますね。経営難から休止する自治体病院もあるなか、市立病院は黒字化されたそうで、地域の中核病院として、頼りにしています。



古田 愛美さん
錦町3丁目・33歳



地域医療を支える蕨市立病院の総合受付

情報ダイヤル

掲載は無料です
圖秘書広報課 ☎433・7703

- 【譲ります】
- ▶旅行用トランク (グレー・縦70センチ、横60センチ) 1回使用 価格は相談 取りに来てくれる人<元良・☎431・4601> [見に来ませんか]
 - ▶第92回蕨市民謡民舞大会 15日 午前10時 市民会館 無料<蕨市民謡連盟・橋本・☎432・3194> [参加しませんか]
 - ▶ヨーガ体験講座 22日 午前10時 東公民館 無料 成人<リラクゼーションヨーガ・里見・☎444・4830>
 - ▶くるるダンスパーティ ①4日・21日・26日 午後1時 文化ホールくるる 499円 ②30日 午後1時 市民会館 500円 成人<SKKD研究会・犬塚・☎441・7373> [仲間になりませんか]
 - ▶ヨーガでさわやか 月3回日曜日 午前9時 中央公民館 月1,500円<根津・☎443・1656>
 - ▶蕨少年少女合唱団 水曜日クラス=①5歳くらい~小学生 午後5時 ②中学生~高校生 午後7時半 土曜日クラス=小学生 月2回 午前10時 中央公民館<津久井・☎090・4361・5103>
 - ▶ヨーガシャントイ 月4回木曜日 午後1時半 中央公民館 月2,000円<高橋・☎432・4498>
 - ▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前土・セーヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>
 - ▶南園基クラブ 火曜日 午前10時 南公民館 無料<井上・☎442・0259>
 - ▶レクダンスチェリー 火曜日 午後1時半 旭町公民館 月2,000円 1か月無料体験あり<宮崎・☎431・5668>
 - ▶Ka Pua Hau(フラダンス) 第2・4火曜日 午前10時半 下蕨公民館 月2,000円<佐久間・☎090・8313・4897>
 - ▶実用書道クラブ 第1・3火曜日 午後1時 下蕨公民館 月2,000円(教材費別)<高橋・☎432・3280> [ご相談ください]
 - ▶アルコール依存症の自助活動 月曜日 午後7時 中央公民館<A A浦和・☎03・5957・3506>

まちの話題

わらびりんご公園開園

3月26日、錦町6丁目に「わらびりんご公園」が開園しました。住民の声を生かした同園はアスレチックや健康器具などがあり、誰もが集える公園です。また、わらびりんごの開発者、故・吉澤正一さん宅などから樹木を譲り受け植樹。4月中旬には白い花を咲かせていました。



笑顔あふれるお花見会

柔らかな日ざしの注いだ4月6日、錦町児童館で「お花見会」が開かれ、親子や小学生108人が参加。ハンドベルやハモニカの演奏を聴いた後、見頃を迎えた桜の木の下でお弁当をいただき、「桜のピンク色がかわいいね」などと会話がはずみ、交流を深めました。



県議に須賀敬史氏選出

4月10日に埼玉県議会議員一般選挙が行われ、須賀敬史氏(中央1丁目)が当選されました。即日開票の結果、須賀氏1万3212票、福田秀雄氏7897票、榎本和孝氏2855票でした。当日有権者数5万6999人、投票率43.06%。任期は4月30日から4年間です。



新たな仲間を迎える会

新入生に仲間になった喜びを感じてもらおうと、市内各小学校で開かれた「1年生を迎える会」。東小学校では、4月15日に開催されました。6年生と手をつないで入場した新1年生63人は、上級生による笑いを盛り込んだ学校紹介や合唱などに終始笑顔を広げていました。



図書館で除籍本の提供

蔵書点検の結果、不要になった本を提供する「リサイクル本フェア」が4月16日と17日、市立図書館で開催されました。文庫から児童書、雑誌まで幅広く用意された約5000点の中から、1冊ずつ手に取り、お気に入りを探す皆さん。連日多くの人でにぎわいました。



各種ワクチン助成がスタート



レポート そこが知りたい

(73)

4つの任意ワクチン助成を開始

「健康と安全」を最優先に取り進む今年度の新規事業として、4つの任意ワクチン助成制度を開始しました。そこで今月は、子どもから高齢者まで皆さんの健康を守る、各種ワクチン助成の概要をご紹介します。

皆さんの健康を守る 4つのワクチン助成

市では、今年度、4つの任意予防接種の助成を始めました。助成となるワクチンは、「ヒブ」、「小児肺炎球菌」、「子宮頸がん」、「高齢者肺炎球菌」です(表1参照)。

ヒブと小児肺炎球菌ワクチンは、生後2か月から5歳未満が対象です。

子宮頸がんは、唯一予防できるがんといわれています。ワクチンは半年間で3回の接種が必要です。対象は中学1年から高校1年生に相当する女子で、1回に1万5000円を助成します。なお、現在、同ワクチンは不足していて、1回目の接種は供給が安定する夏頃か

ら可能となる見込みです。前述の3つのワクチンは、国庫補助を活用しながら行っています。高齢者肺炎球菌は、「健康と安全」を最優先に取り組む今年度、市の単独事業として実施します。肺炎は日本人の死亡原因第4位で、うち95%が65歳以上の高齢者です。市では70歳以上の人に3000円を助成します。同

表1

ワクチン名	対象年齢	接種回数	助成額
ヒブ	生後2か月～5歳未満	4回(接種開始時期により異なる)	1回 4,000円
小児肺炎球菌	同上	同上	同上
子宮頸がん	中学1年生～高校1年生に相当する年齢の女子	3回(半年間で)	1回 15,000円
高齢者肺炎球菌	満70歳以上 ※申し込み制	1回	3,000円

表2 ○=実施ワクチン

ヒブ/小児肺炎球菌	子宮頸がん	高齢者肺炎球菌	医療機関名	住所	電話
○	○	○	菊地医院	錦町2-20-12	442-5745
○	○	○	田代内科	錦町5-3-28	447-6222
○	○	○	飯野医院	錦町5-12-14	443-5238
○	○	○	金井塚医院	北町1-24-9	431-5245
○	○	○	藤村医院	北町2-1-21	431-2320
○	○	○	たかくほクリニック	北町2-9-7	432-7555
○	○	○	蕨市立病院	北町2-12-18	432-2277
○	○	○	よこたクリニック	中央1-7-1	420-5588
○	○	○	埼玉クリニック	中央1-13-7	430-5771
○	○	○	わらび中央内科クリニック	中央1-17-35 1F	433-6800
○	○	○	ワラビーこどもクリニック	中央1-17-35 3F	431-1800
○	○	○	やますげ医院	中央2-4-3	431-2739
○	○	○	みなど医院	中央3-15-22	431-2411
○	○	○	齊藤クリニック	中央3-19-14	445-5311
○	○	○	関根内科クリニック	中央3-31-8	432-9000
○	○	○	前島クリニック	中央4-2-25	431-2574
○	○	○	中村医院	中央4-4-12	445-5450
○	○	○	金子医院	中央4-13-2	431-2071
○	○	○	荘レディースクリニック	中央5-12-21	432-2418
○	○	○	飯田医院	南町2-14-8	441-2730
○	○	○	三和町診療所	南町2-23-6	441-2701
○	○	○	腰野医院	塚越2-5-17	441-4591
○	○	○	柿田医院	塚越2-6-7	447-2827
○	○	○	栗原内科医院	塚越2-17-4	444-8828
○	○	○	今井病院	塚越7-34-2	441-0750

ワクチンへの助成は、全国的にも珍しく、県南地域では初の取り組みです。接種は指定医療機関差額を窓口で支払い助成方法は、高齢者肺炎球菌ワクチンは事前申し込み制です。保健セン

ターや公民館などに設置の申込書で同センターへ申請後、助成券が届きます。その他のワクチンは、来年3月31日までに指定医療機関(表2参照)で予約の上、接種すれば受けることができます。助成額を超えた差額を窓口でお支払いください。料金は医療機関で異なります。なお、これらは任意接種です。医師と相談し、ワクチンの効果や副反応などを理解した上で、計画的に接種してください。問い合わせ 保健センター ☎431・5590



語る人
谷田部晃司さん
錦町1丁目・70歳

国道17号
錦町1丁目付近

昔の写真は、昭和33年に錦町1丁目から国道17号を浦和方面に撮影したものです。県内の車保有台数が、約6万台と現在の約60分の1ですから、交通量も少なかったです。写真左には、昭和11年に私の父が開業した材木店があります。店の前のオート三輪は、浦和の同業者の物ですね。父親が木場で修行していたときの仲間でも、お互い独立し、私の代になっても交流が続いていました。写真中央左の高い建物は、見張り台の役目を担っていた警察署の望楼です。幼少の頃、登らせてもらったことがあり、荒



東日本大震災からまもなく2か月が経過しようとしています。あらためまして、被災地の皆様からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興を願うものです。今、災害に強いまちづくりが重要課題となつていますが、私は、1期目の「防災対策」を掲げ、遅れていた学校耐震化（平成20年時点で県内70市町村中69位）の4年間で

ほっと・エッセイ 40

安全安心、災害に強い蔵へ
市長 頼高 英雄

市民と市長の面会日
面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は12日。6月はお休みです。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へ

完了をお約束し、実行してきました。また、地震ハザードマップ（被害予測図）を市民参加で作成するとともに、ライフラインの要である水道については、2つの浄水場の改修工事（塚越は20年、中央は22年に完了）や水道管の耐震化にも取り組んできました。今年度予算でも、「健康と安全」をキーワードに掲げ、学校体育館の耐震化や塚越陸橋の落橋防止、市役所庁舎の層崩壊を防ぐための改修工事などを計画しています。その他、自主防災組織への支援拡充や他の公共施設の耐震化、防災無線の改善も重要であり、引き続き、災害に強い蔵のまちづくりに全力を尽くしてまいります。

市内避難場所・避難所一覧

施設名	所在地	施設名	所在地
① 錦町スポーツ広場	錦町2-6	⑬ 城址公園	中央4-21-29
② 富士見公園	錦町2-12	⑭ 和楽備神社	中央5-1-17
富士見第2公園	錦町2-11	⑮ ふるさと土橋公園	中央6-5
③ 錦町コミュニティセンター	錦町3-3-41	⑯ 中央小学校	中央6-8-25
西公民館		⑰ 中央東小学校	中央7-18-7
④ 第二中学校	錦町3-9-38	⑱ 下蔵公民館	中央7-41-1
⑤ 西小学校	錦町5-11-30	⑲ 南小学校	南町1-36-6
⑥ 北町コミュニティセンター	北町1-27-15	⑳ 大荒田交通公園	南町2-3
北町公民館		㉑ 南町コミュニティセンター	南町2-23-19
市民体育館		㉒ 南公民館	南町3-1-29
⑦ 北小学校	北町2-11-6	㉓ 三和公園	塚越3-10-36
⑧ 三学院	北町3-2	㉔ 第一中学校	塚越3-19-13
⑨ 蔵高等学校	北町5-3-8	㉕ 東小学校	塚越3-19
⑩ 旭町公民館	中央1-23-8	㉖ 塚越コミュニティセンター	塚越3-19-10
⑪ 中央公園	中央3-22	㉗ 東公民館	塚越5-1
⑫ 福祉・児童センター	中央4-9-22	㉘ 塚越公園	塚越5-7-20
中の宮公園		㉙ けやき荘	塚越5-10-21
⑬ 中央コミュニティセンター	中央4-21-29	㉚ 蔵市民公園	塚越6-7-34
中央公民館		㉛ 塚越小学校	
市民会館		㉜ 武南学園	
		㉝ 東中学校	

災害時の避難場所
市内には、28か所の避難場所・避難所があります（左表参照）。万一の災害に備えて、あらかじめ、家族や地域の皆さんなどと避難する場所や経路を確認しておきましょう（下図参照）。
問い合わせ＝安全安心推進課（☎433・7755）



誰でも気軽に健康増進 設備を充実し 市民体育館リニューアル



親と子の ニュースの小窓

市民の健康づくりとスポーツ振興の拠点として愛されている市民体育館。4月から施設の管理を行う指定管理者が代わり、新たなスタートを切りました。そこで今回は、施設の概要や特徴などについて市民体育館の高橋良治館長にお話を伺いました。

ご利用くださいボルダリングウォール
ワラビ 僕もなにか運動したいな。高橋 家族みんなでボルダリングはどうですか？ワラビ ボルダリング？高橋 いろいろな形の突起物が付いた壁を登るスポーツです。小体育室に新しくボルダリングウォールを設置しました。ワラビ テレビで見たことがある。楽しそうだね。お母さん でも、ワラビには難しいんじゃない？高橋 小学3年生以下のお子様には保護者同伴でのご利用をお願いいたします。初心者でも楽しめますし、家族や友達との触れ合いを深めることもできます。まずは、講習会を受講してみてください。

最新の設備が並ぶトレーニングルーム
ワラビ あれ？市民体育館の窓口の人が変わったみたい。挨拶しに行こう。お母さん そうね。ワラビ はじめまして、ワラビです。高橋 こんにちは。4月から市民体育館の管理をさせていただきますことになりました。シンコースポーツ・毎日興業共同事業体の高橋です。ワラビちゃん、よろしくね。お母さんのおながが出てきたので、ダイエットできないか相談にきました。お母さん こら、ワラビ。高橋 初めてのあなたは、講習会を受講していただいています。マシンの使い方からトレーニング方法まで、専門のスタッフが丁寧の説明します。お母さん それなら安心ね。ぜひお願いします。

トレーニングルーム
開放＝毎日（休館日除く）午前9時～午後9時
料金＝高校生以上140円
講習会＝毎日（休館日除く）
①午前9時半 ②午前11時半 ③午後1時
④午後3時 ⑤午後5時 ⑥午後7時

ボルダリング
開放＝月・水・金・土・日曜日
午前9時～午後9時
料金＝高校生以上140円
中学生以下50円
講習会＝月・水・金・土・日曜日
①午前10時半 ②午後2時
③午後4時 ④午後6時

持ち物＝運動着、室内靴
※いずれも利用するかたは講習会を必ず受講してください
休館日＝12月28日～1月4日
申し込み・問い合わせ＝市民体育館（☎432・2611）



お母さん そうね。今度、お父さんの仕事が休みの日に参加してみよう。ワラビ やった。高橋 他にも、市民体育館には競技場や格技場など、さまざまな施設があります。お母さん 競技場はママさん仲間とテニスをするのに使っているわ。高橋 競技場の電気は消費電力を抑えた物に変えられたんですよ。お母さん 震災の影響で電力不足が予想されるし、環境への配慮は大事よね。高橋 また、利用者の利便性を考え、インターネッ卜での施設予約ができるように準備中です。これからも、市民体育館をお気軽にご利用ください。一般開放、講座情報については、お知らせ版9ページを御覧ください。

輝いていまひと

ヴァイオリン奏者

佐藤葉子さん



クラシックをもっと身近に

ビブラートを利かせたヴァイオリンの美しい音色。毎年5月に東公民館で開かれる「つかごしコミュニティコンサート」は、誰でも気軽に上質の音楽が楽しめるという好評です。演奏するのは佐藤葉子さん（塚越4丁目）。特に今回は震災の影響もあり、「皆さんに少しでも活力を与えられれば」と意気込みを語ります。

ふだんは講師として3歳から80歳までを自宅でレッスンしている佐藤さん。同コンサートは蔵に越してきた12年前、地域に

溶け込むきっかけになればと、大学でピアノを専攻した夫・輝さんと二人三脚で始めました。評判は口コミで広がり、公民館や児童館、保育園からも依頼され、これまで50以上の公演を行つていきます。

クラシックというと静かな環境で聴くイメージですが、佐藤さんの場合は少し違います。児童館など親子向けのコンサートでは、ときに泣き声やはしゃぎ声であふれることも。「でも、それもすなおな反応」と意に介さず、むしろ、コミュニケーションとして楽しみます。

「自然体で聴いてもらいたい」。それが佐藤さんのモットーです。でも、だからといって演奏に妥協はありません。講師となつた今も、国際的な演奏家に師事し、表現力を磨くため、夏に10日ほど山へ籠もることもあるそうです。笑顔の奥にストイックな姿勢もかいま見えます。

そんな佐藤さんの「つかごしコミュニティコンサート」は29日です。ぜひ皆さんも、心豊かなひとときを過ごしませんか。

中山道まち歩き

No.1

中山道と国道17号の交差点

Check!



蕨警察署地域課 小林 拓也 巡査部長

昨年春から北町交番に勤務していますが、観光客から「趣のある建物ね」と感心されることが多いです。これからも歴史ある、この地域の安全を守っていきます。

と国道17号が交わる錦町3丁目交差点の風景です。



絵／當摩源一郎さん



蔵の歴史と文化を育んできた中山道。市内を通る約2キロの間には、現在も江戸時代後期から昭和初期の建物が点在しています。

また、中山道蔵宿は1612年(慶長17年)に成立したといわれ、開設400年を迎えようとしています。そこで、中山道の魅力をあらためて感じていただくとうと、今月から「中山道まち歩き」と題して連載を始めます。コラムは昨年、歴史民俗資料館オータムギャラリーに出展された當摩源一郎さんの水彩画とともに第1回目は、中山道

と記された高さ3.5メートルの冠木門があります。大名や公家などが宿泊、休憩する本陣があった蔵宿。当時は防犯上の理由から、夜間に出入り口を閉鎖するため、木戸が設置されていたといわれています。

また、絵の中央から左にかけて、「中山道蔵宿」

